

今日から実践！「家庭での食品ロス削減」

事業実施主体:奈良県

- 食品ロス削減の問題は、奈良県においても廃棄物の減量化や食料の安定供給等の面から喫緊の課題となっており、県民に対して効率的に食品ロス削減への理解や意識付けを推進するため、県の関係機関と連携を図った取組を実施した。
- 特定非営利活動法人フードバンク奈良や食品事業者及び行政関係者と連携したフォーラムの開催や、県庁内でのフードドライブの実施、更に、各種イベントにおける食品ロス削減に関するリーフレットを活用した普及啓発により、県民の食品ロス削減の意識が高まる取組となった。

奈良県



【取組の内容】

○【奈良県食品ロス削減推進フォーラムの開催】

目的: 食品ロス削減の方法や具体例を紹介し、県民に食品ロス問題について広く周知することで、食品ロス削減に向けた取組のヒントとし、県内における食品ロス削減を推進する。

- ・開催月日 令和2年10月30日(金)
- ・開催場所 奈良県文化会館
- ・参加者数等 46名(県民、食品事業者等)
- ・内容

講演: 特定非営利活動法人フードバンク奈良
 テーマ: 「もったいない」を「ありがとう!」に～食品ロスを考えてみましょう。
 事例発表: 特定非営利活動法人おてらおやつクラブ
 日本かんぶつ協会認定かんぶつマエストロ



○【フードドライブの実施】

奈良県庁舎内
 第1回令和2年10月26日～29日
 第2回令和3年2月8日～15日



○【各種イベントにおける食品ロス削減の普及啓発の実施】

食品ロス削減に係る現状や簡単で取り組みやすい方法を紹介したリーフレットを活用し、県民に対して各種イベントで普及啓発を図った。

【取組の成果】

- フォーラムにおいては、食品ロスを減らすために実際に私たちには何ができるのかという視点から、県民が取り掛かりやすい取組の具体例やフードバンクと連携した取組の紹介。更に、日本の貧困問題や食品を無駄にしないための取組などの講演や取組事例の発表等をとおして、参加者に「活動に参加したい。」「友人にも伝えたい。」など食品ロス削減に係る関心が高まり、家庭や地域での広がりが期待できる取組となった。
- また、フードドライブや各種イベントでのリーフレットを活用した食品ロス削減の普及啓発の取組では、食品ロス削減に係る現状の課題や簡単で取り組みやすい方法を紹介したことで、県民が食品ロス削減に取組むヒントとなり、意識が高まる取組となった。

【事業目標】

食品ロス削減のために何らかの行動をしている県民の割合

現状値 71.0%



取組実施後 89.0%
 (目標値 80.0%)

